

資源管理者証明書および資源申請者証明書(クライアント証明書) 利用マニュアル

第5版

目 次

1. 資源管理者証明書および資源申請者証明書(クライアント証明書)の使い方	2
1.1. ブラウザの事前準備	2
1.2. クライアント証明書でのアクセス方法	3

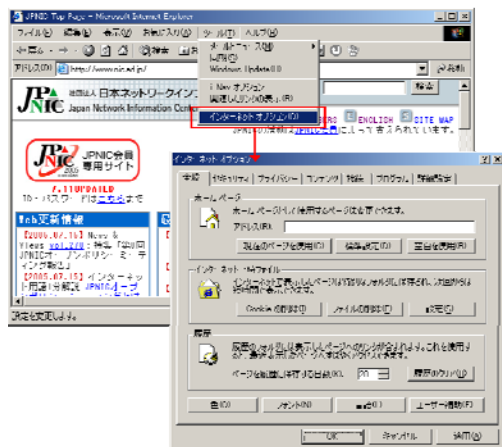
1. 資源管理者証明書および資源申請者証明書(クライアント証明書)の使い方

JPNIC が提供している Web 申請システムは、Web ブラウザにインストールされたクライアント証明書を使ってユーザ認証を行います。ここでいうクライアント証明書とは、資源管理者証明書と資源申請者証明書のことです。

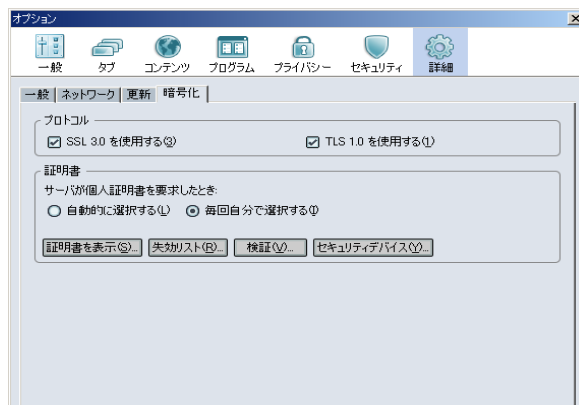
1.1. ブラウザの事前準備

Web 申請システムをご利用する際に、ご使用の Web ブラウザにインストールされている電子証明書(クライアント証明書)が一つのみである場合、SSL/TLS で必ず既定のクライアント証明書を利用するような設定がされている場合があります。この設定の場合、資源管理者証明書および資源申請者証明書を、他の不正な Web サイトに対して利用してしまう恐れがあります。安全のため、以下の事前準備を行ってください。

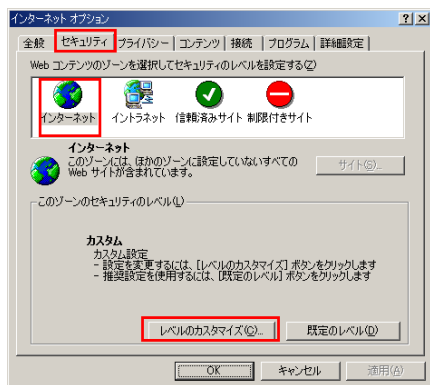
1. (Internet Explorer) ブラウザの“ツール”メニューの“インターネットオプション”を選択してください。「インターネットオプション」画面が表示されます。



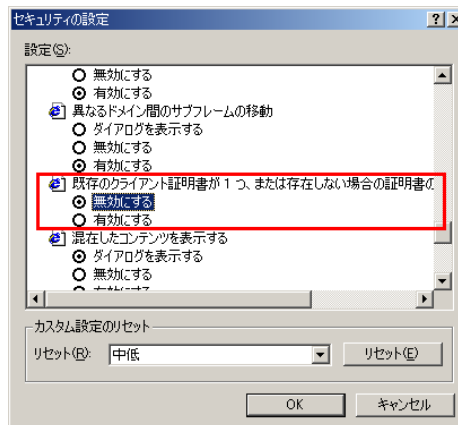
1. (Mozilla/Firefox) ブラウザのツール→オプション→詳細→暗号化→「証明書」タブ、または編集→設定→プライバシーとセキュリティ→証明書を選択してください。次にこの項目の“毎回自分で選択する”または“常に処理方法を確認する”をチェックしてください。“OK”ボタン押下で完了となります。



2. (Internet Explorer) 「インターネットオプション」画面の“セキュリティ”タブを選択します。画面の「Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する」欄の“インターネット”を選択し、画面下部の“レベルのカスタマイズ”ボタンを押下してください。「セキュリティ設定」画面が表示されます。

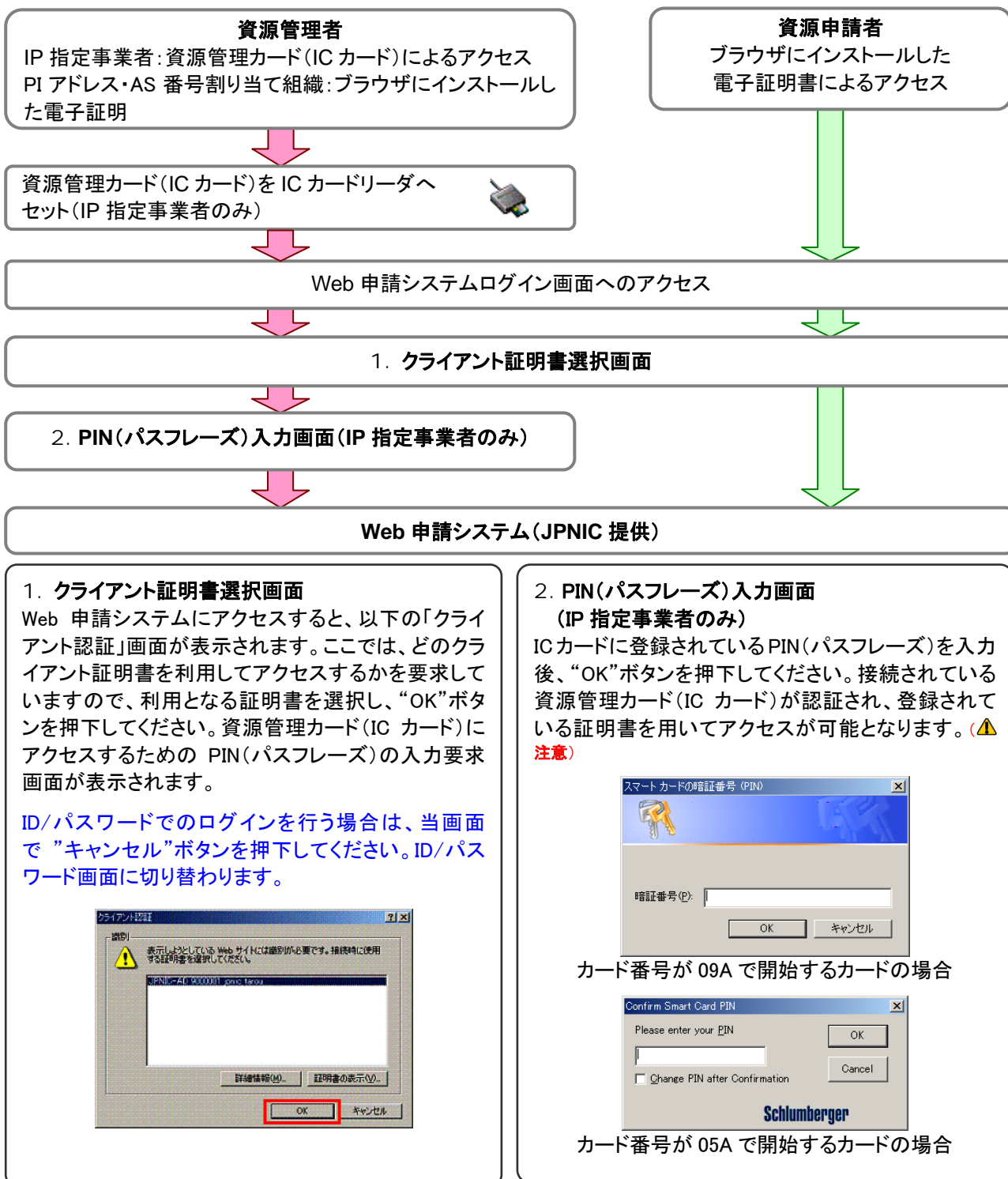


3. (Internet Explorer) 「セキュリティ設定」画面に、“既存のクライアント証明書が一つ、または存在しない場合の証明書の選択”を、“無効にする”に選択してください。“OK”ボタン押下で完了となります。



1.2. クライアント証明書でのアクセス方法

ご利用になる方の権限に応じてアクセス方法が異なりますので、以下の手順に従ってご利用ください。



(⚠ 注意) PIN(パスフレーズ)入力を数回連続して間違えた場合、その証明書は使用不能になります。その場合は、PIN(パスフレーズ)の初期化手続きをしていただく必要があります。また、PIN(パスフレーズ)を忘れてしまった場合も同様となります。PIN(パスフレーズ)を忘れないようにご注意ください。